

4 n を 2 以上の整数とする . 1 から $2n$ までの整数から無作為に相異なる 3 つの数をとり出して , それらのうち最大の数と最小の数の差を X とする .

- (1) 確率変数 X の確率分布を求めよ .
- (2) X の値が n 以下となる確率を求めよ .